



学校図書館実践事例集

## 本と子どもをつなぐ学校図書館 ～沖縄県立那覇工業高等学校～



### 生徒の学習意欲を 高める図書館づくり



本が好きな子にもそうでない子にも図書館に行けば何か楽しいことがある!と思わせるような取組みを紹介します。

#### 1 展示の企画・実施



##### ■工業高校ならではの展示で生徒の知的好奇心を刺激します

本校は、機械科・電気科・自動車科・グラフィックアーツ科・服飾科の五科があります。図書館では、ものづくりを学ぶ生徒の学習意欲を喚起する展示を企画しています。

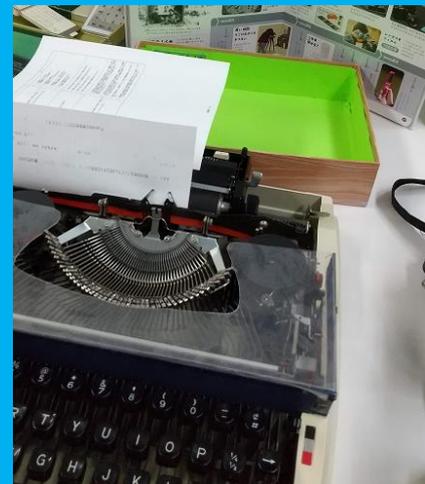
#### 版画展



浮世絵や西洋版画の実物を展示し、制作工程も紹介しています。

## 体験型展示「アナログ・デジタル展」

生徒たちが生まれる前に使用されていた機器類を展示しています。  
現在当たり前のように利用しているスマートフォン等のデジタル機器が、アナログから進化してきた過程を、実物やパネルで追います。



光ファイバーのしくみや、タイプライター、手動計算機など、実際に実物を触って体験することができます。



並んでいる機械の中には職員の手作り機器もあります。目につく場所に展示していることもあり、図書館を訪れた生徒の多くがこの場所に直行します。

## 2 図書館の配架・レイアウトの工夫

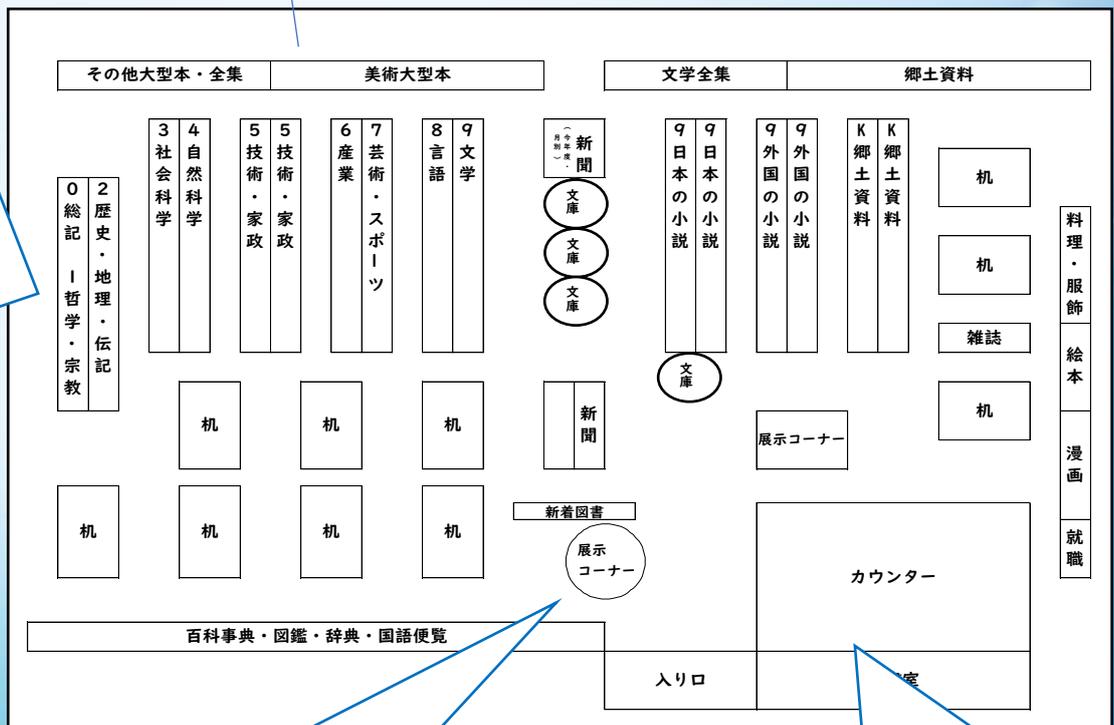


### ■館内フロアマップ

工業高校ならではの展示物・資料が多くある図書館です。



普通科の高校と違い、5類と7類の資料が充実しています。



手作りのブックエンドも利用しています。

生徒の目につきやすい入り口近くに、図書委員おすすめの本や新着本、司書がテーマごとにピックアップした本を置いています。



カウンター前には生徒の作品を飾っています。職員と生徒との対話の場、生徒同士の交流の場にもなっています。

### 3 図書委員会の活動と展示



#### 平和学習展



図書委員会では毎年平和学習展に取り組んでいます。

今年度は復帰 50 周年の節目に合わせて、戦後の沖縄について各自でテーマを決め、館内の図書や映像資料をもとに展示物を作成しました。6月は1階玄関口で展示、7月以降は図書館で展示することで生徒の目に触れる機会を増やしました。

#### 図書館だより・おすすめ本展示



生徒が作る「図書館だより」にもおすすめ本が紹介されています。

「おすすめ本の紹介」は学年末まで図書館内の掲示板に貼っているので、いつでもおすすめの本を目にすることができます。



#### 生徒と図書館の つながりを作る



図書館外や地域へ活動の場を広げ、生徒に少しでも図書館や本のつながりを持たせるような取り組みを紹介します。

# 1 図書委員による選書



## ■書店を使った取り組み

図書館に入れる本を、図書委員会が書店へ行って選ぶこともあります。専科に関連のある資料を生徒が実際に手に取って選べます。書店には教頭先生も同行し、選書に困っている生徒へ助言を行いました。購入した本にはメッセージをつけて、図書館で展示します。自分たちと同じ学科や学年の生徒が選んだ本ということで図書館を訪れる他の生徒の関心を引き、本を手にする機会につながります。

図書委員がPOPを作って本の紹介を行います。



# 2 地域との連携



## ■公共図書館を使った取り組み

いろいろな人に生徒の作品を見てもらいたいという気持ちから「グラフィックアーツ科」の作品展示を沖縄県立図書館で行いました。公共図書館で展示を行うことで生徒にとっていい刺激になりました。また、地域の人たちから作品展についての感想をもらうことで生徒の次の創作意欲につながります。



搬入から展示作業までの作業を生徒達で行いました。  
展示された作品は図書館の来館者に好評でした。



那覇工業高等学校図書館では、学校教育方針の一つである「人間尊重の精神を培い、豊かな人間性の育成と個性の伸長を図り、心身ともに健康で社会の発展に寄与できる人材を育成する。」に基づいて図書館を運営しています。図書委員会の活動を通して、読書に親しむ環境づくりや読書活動を推進する取組を行っています。さらに公共図書館との連携によって、生徒の活動の広がりを見せています。